

「令和6年度 いしかわ働き方改革推進協議会」を開催しました

石川労働局（局長 八木 健一）は、働き方改革等に向け中小企業への周知や支援を図るため、地方公共団体及び労使団体、金融機関、関係団体等の地域の関係者と幅広く情報を共有し、意見交換を行う第8回目の「いしかわ働き方改革推進協議会」を令和6年11月27日（水）に金沢駅西合同庁舎（金沢市西念）において開催しました。

- 本会議の冒頭、八木労働局長から、「働き方改革を進め、働きやすい職場であることをPRすることが、人材確保、定着のためにも必要であると認識する企業が増加している。石川労働局では、関係機関で認識を共有し、引き続き連携を図りながら、働き方改革の取組を推進してまいりたい。」と挨拶を行いました。



- 協議会では、各出席者から、構成団体における働き方改革に向けた取組状況の報告と、働き方改革を進める上での課題点等について発言いただき、情報共有と意見交換を行いました。
- また、今後の協議会の取組として「中小企業・小規模事業者まで働き方改革を浸透させるために、引き続き構成団体が連携して対応していく」ことを確認しました。